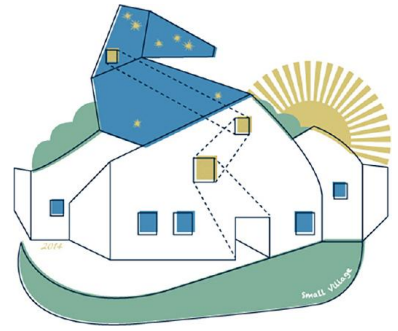


木オだよソ

社会福祉法人 東香会
しぜんの国保育園 small village

May 2022



法人理念

いきいき

- 子どもの成長・発達・生活に寄与する人はすべて保育者
- 永続的な暮らしを目指し、物質と事象と生命との関係性を深める
- 地域で安心して子育てができるように

5月主題 心の窓を開けて ほら、風のおい

「山の手入れ会」という名前で、ご縁があって集まった皆さんと築田寺の里山の草刈りをしています。この「山の手入れ」という言葉、わたしもすっかり気に入ってしまいました。

山の草刈りをしていると、うっそうとしていた場所に風が通ります。さらにそこから陽の光が差し込むと、新しい芽が生まれます。自然を大切にしていくなには、風通りの良い環境が必要です。「でもそれって、自然だけなのかなあ。実は、私たちの心もそうなのではないかしら」人と人も、そんな風にお手入れしながら関係性を育んでいきたい、そんなことを思いながら、草を刈っています。

「換気」が重要な現代ですが、実は私たち人間も、よどみそうになってしまったら、心も窓を開けたり、気持ちのお手入れが必要だなと感じます。音楽を聞いたり、本を読んだり、まちを歩いたり。最近のわたしは、無心で笹かまぼこを食べるひと時が、そんな心のお手入れ時間です。(さけるチーズも好きです)

園長 齋藤美和

「みわさん」と呼んでくださいね



5月 の予定

お知らせ と おねがい

保育料の階層区分がA・B階層の方へ

さるびあ・延長保育の申請は、事務所までお願い致します。

園の開所時間は7時からとなります

7時より前には園に入ることができません。ご協力をお願いします。

園内は駐車場も含めて禁煙です

保育園は乳幼児が集まる場です。敷地内は全て禁煙とさせて頂いております。駐車場、また窓を開けての車内の喫煙についてもご配慮ください。

園で使用する虫よけスプレーについて

園では「スキンベープ虫よけスプレーミストタイプ」を使用します。

(成分: デェート、エタノール、ヒアルロン酸 Na(2)、水、香料)

(使用の承諾をいただいたご家庭のみの使用となります。)

コドモンの確認をお願いします

町田市からの情報共有、また園内の重要な情報が流れます。コドモンの確認を必ずお願いします。

映像の取材があります

5月12日20日(予定)に株式会社クラシコム『北欧暮らしの道具店』にて感染症対策の元、取材動画を撮影します。屋外にてお子さんが映る可能性もございますので、撮影が不可の場合はご遠慮なくお声掛けください。(作品はサイト、youtubeなどで配信されます)

長い連休が明けて保育園への登園がご不安のご家庭もあると思います。日々の様子などお伝えしますので、声をかけていただけたら幸いです。

じむしょ 小窓 だより

新年度が始まり1ヶ月。

入園当初、大きな声で涙を流し全身で気持ちを表してくれていた 0歳つぼみ組の子どもたち。今では笑顔がたくさん見られるようになり、あちこち探索に夢中です。

そのお隣で、1年前同じように過ごしていた 1歳つぼみ組へと進級したみんな。ひとつ隣の部屋にはなったものの、顔馴染みのおともだちがいる安心感の中、登園すると早速好きな場所で遊び出す姿が見られます。

先日、つぼみ組へ遊びに行ったときのこと。以前は全く近づいてくることのなかった 1歳クラスのKちゃん。わたしが数人のおともだちと絵本を見ながら歌を口ずさみ楽しんでいる様子をじーっと見つめる姿がありました。その視線に気がつきつつも、(ここで誘ってもきてくれないだろうな ...我慢我慢...)と、あえて声は掛けずに遊び続けました。しばらくすると1人、2人、、その場を離れていき、一瞬わたしが 1人になったとき。トコトコと近寄って来た Kちゃんが手に持っていた絵本をスッと差し出してくれました。「ありがとう。Kちゃんも読む？」と声を掛けると(うん。)と静かに頷き、そのままお膝の上へ。(わー初めてだなあ。嬉しいなあ。)と喜びをおさえつつ、読み進めながら内容にちなんだお歌を口ずさむと、わたしの顔を見てにっこりと笑った後、一緒に歌い始めてくれたのです。思わずわたしもにっこり。その時、Kちゃんとわたしの心が確実に通い合ったことを感じとても嬉しくなりました。これまでも顔を合わせるたびに声を掛けてはいましたが、なかなか縮まらなかった距離。進級し、Kちゃんの世界が更に広がっている中で周囲の様子を見ながら自ら新たな関係性を紡いでいく瞬間に出会えた気がして、とてもあたたかな気持ちでお部屋を後にしました。

その後、幼児組がまち歩きに出掛けるところにも出会いました。今まで助けてもらう側だったけやき組、かえで組のおともだちが新たにチームに加わったつばき組をリードする姿。ゆらゆら期の中でも確実に、ひとつずつゆっくりと新たな関係性が根付き始めています。桜満開の春から新緑の眩しい季節へと移り変わる 5月。わたしも子どもたちと共に新たな関係性の種をたくさん見つけていきたいと思います。

マネージャー 鈴木絵美

こども 村インタビュー

こいの
ぼり編

保育者:こいのぼりをよく見て みつけたところある？

「まるいの、あめみたい！(うろこの間にある黄色いしずくの形をみて)」

「これ100こあるかも！」(うろこを指さしながら)

「まんまるのやつみつけた。あとね。おそらにあるこいのぼりみたよ。ころんでバンドエイドはったんだ。」

「はっけんしたことあるよ.....。えーつとかんがえているから！.....(しばらく経って)ひみつ。またえをかいたときおしえるね」

保育者 リレー エッセイ

第2回目の担当は、今年度ばななチームの担当になった亀子さん。

【いつも元気いっぱいの亀子さんですが、元気の源はなんですか？】

越丸さんからのバトンを引き継げると知り、緊張と嬉しさとで心臓が飛び出てしまいそうです。そんな私の元気の源、改めて考えてみるとこれと言い切れるものが見つかりません！ただ一つ言えるとしたら「なにそれ、おもしろそう」という好奇心が動いた瞬間でしょうか。幸せなことにこの園で過ごしていると日に何回もそんな場面に出会えます。つい最近「砂場に海をつくらう」と3・4・5歳みんなで協力し挑戦している輪のなかへ入れてもらい、雨水で囲まれた小さな無人島が完成した日には夜までアドレナリン全開でした(笑)ときに予測していなかった状況に出会うこともありますが、そんなときは「なんとかなるさ」の心持ちでその状況を楽しむことにしています。これから夏・秋・冬と時間をともに歩いていく中で、どんな場面に立ち会えるのか今から待ち遠しいです。

次回は

いつも楽しそうな保育をしている宮原さん。その魅力的なセンスや考え方はどこから来るのですか？

人気連載
続・かみじま
のんびり 漫画劇
場

「 たけのこほり 」

文・絵 かみじまたるひ

